

令和7年5月29日(木)



旭中学校だより

＜学校の教育目標＞

- 学び続ける生徒
- 思いやりのある生徒
- やりぬく生徒
- たくましい生徒

ねらい・目的を持って活動する

校長 久米達夫

5月に入っても朝晩そして日中も気温が低い日が続いておりましたが、予報を見るとようやく日中暖かい日がやってくるようです。そうすると今度は、暑さ対策に気を遣う時期となります。学校でも生徒の健康・安全に十分留意しながら学校教育活動を進めて参ります。

5月2日(金)に生徒総会が行われ、今年度の生徒会活動が本格化して参りました。書記局をはじめ、各委員会が、生徒のみなさんがより過ごしやすい学校を目指して活動してくれています。生徒総会の折にも話をしましたが、生徒会は生徒全員が所属しているものであり、役員の人に任せるのではなく、自分事として考えて協力するなどの行動をしていくことが大切です。

さて、5月13日から2泊3日で、3年生は「修学旅行(東京)」に行参りました。東京では、演劇鑑賞、企業官公庁訪問、大相撲観戦、浅草寺・スカイツリー見学、そして、各班で計画した自主研修を行いました。かなりのハードスケジュールでしたが、生徒たちは体調を大きく崩すことなく、参加者全員が無事に余市に帰ってくることができました。私は生徒たちの行動で感心させられたことが2つあります。1つは、「食事をしっかり摂ること」です。「食えること」は「生きる力」の源になることです。是非普段の生活でも3食しっかり食べて欲しいと思います。2つ目は「時間を守る意識が高い」ということです。初めての東京での自主研修、人の多さと複雑な公共交通機関に困惑することが多かったと思いますが、3年生の皆さんは集合時間に間に合うよう、班で協力しながら行動できました。旭中の「礎」がこのような大きな行事で活かされていることを実感することができました。

修学旅行の翌週には、今度は2年生が宿泊研修を行いました。2年生も職場訪問や自主研修の中で、目的を持ち、集団で行動する力を身に付けることができたと思います。来年の修学旅行に繋がる良い研修となりました。

旅行的行事での「自主研修」は、各グループで、「ねらい(何を学ぶか)」をしっかり見定めて行動し、事後「振り返り(そこで何を学んだか)」を行うことで、知識の定着や理解が深まるとともに、次への意欲につながるものと考えます。今回の行事が「無事に終わった」だけでなく、「実りあるもの」にするための「振り返り」をしっかりとお願いします。まとめの発表では、他の学年の生徒にも見てもらいます。

6月に入ると、体育部活動に入っている生徒にとって、目標としている「中体連後志大会」が行われます。部活動に所属する3年生にとっては区切りの大会となります。勝ち負けだけにこだわらず、それぞれの部活動での目標、そして個人の目標をもう一度しっかりと見据えて、限られた練習時間の中で、「できること」を「できるだけ」取り組んでもらいたいと思います。そして大会で勝ち上がっても、負けてしまっても、自分の目標に対する取り組みをしっかり振り返ることで、次へのステップに踏み出してもらいたいと思います。

最後になりますが、保護者・地域の皆様、いつも本校の教育活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。何か気になる点などございましたら、遠慮なく学校にお問い合わせいただくと幸いです。